

梅雨の晴れ間に紫陽花(あじさい)が美しく咲き誇り、せつせと巣作りに励むツバメが水無月(みなづき)の空を飛びかっています。

5月3日に行われた“つちのこフェスタ 2024”

好天にも恵まれて大盛況でした。全国から集まったつちのこファンの熱気が溢れ、皆さん笑顔で楽しい一日を過ごしていただくことができ大変嬉しく思っております。

中でも参加者から「スタッフの皆さんの一生懸命さが伝わるイベントでした」とお褒めの感想をいただいたことは何より嬉しいことでした。

実行委員会の皆さん、商工会・森林組合・農協・観光協会・村内関係事業者の皆さんと役場の職員が力を合わせてこのイベントを成功させようとする、文字どおり村が目指す官民協働の姿がそこにあり、その意味でも評価すべきイベントであると考えております。参加者の皆様と開催にご協力いただいた全ての皆様に厚く感謝申し上げます。

つちのこ関連の話題をもう一つ。

先月の本欄で紹介しました「おらが村のツチノコ騒動記」東京のポレポレ東中野の1回目の上映会に、つちのこフェスタ実行委員長の安江豊司さんと行ってまいりました。

舞台挨拶という初めての経験もできましたことと、映画が結ぶご縁で東白川村に関係のある懐かしい方々とも久しぶりにお会いできるなど、充実した時間を過ごしてまいりました。本村出身の今井友樹監督が9年の歳月をかけて完成させたこの力作の映画。

この地方での上映も決まりました。

- ・名古屋 ナゴヤキネマ・ノイ 6月8日(土曜日)から6月21日(金曜日)まで
 - ・岐阜市、柳ヶ瀬シネックス 6月29日(土曜日)から7月12日(金曜日)まで
 - ・関市 シネックスマーゴ 7月5日(金曜日)から7月18日(木曜日)まで
- 上映時間等はHPなどで確認してぜひともご鑑賞下さい。

※ドキュメンタリー映画 おらが村のツチノコ騒動記 公式サイト(工房ギャレットウェブサイト内)

<https://studio-garret.com/tsuchinoko/>

能登半島地震から5か月が過ぎ、村からは輪島市、中能登町に5組11名の災害支援派遣を行いました。報道には無い現地の状況の報告を受けております。まだまだ復興の道は厳しく険しい状況です。報告の中で特に感じますのは自助・共助・公助の中でも、あれだけの災害になるとどうしても公助の体制がとれるのにかなりの時間を要してしまったということでした。

そこで、自助・共助の重要性を改めて感じるどころであり、本村でも消防団・自主防災会・赤十字奉仕団の皆様の協力をいただき、災害への備えをしっかりと行わなければならないと思っております。

梅雨の季節となり豪雨や台風の災害の発生が心配な季節となります。

皆様も自分と家族を災害から守る自助の行動ができるよう常日頃からの準備をお願いします。

令和6年6月1日

東白川村長 今井俊郎: